

世代をこえて人々が輝く 愛すべき「ふるさと」の秋

第37回

杉岡 誠 村長の 愛楽故郷味 あいらくふるさとみ



あぶくまもちの新米収穫、長泥地区での稲刈りなど「実りの秋」を感じる話題が続いた神奈月。クマによる全国的な報道も後を絶ちませんが、入念に警戒しながらお過ごしいただき、村から配付したmont・beerのクマ鈴も是非ご活用いただきたく存じます。

この秋、「飯館村敬老会」「村民スポーツ大会」「いいたてつ子発表会・赤蜻祭」「いいたて秋まつり」「いいたて村文化祭」など沢山のイベントを通じて感じたのは、これまでの積み重ねと未来への希望です。

例えば、イタネちゃん菊人形をはじめ、達筆な書や絵画、総合文化展の数々の展示には、皆様の思いと手間暇を込めた取り組みに舌を巻くばかりでした。地道に歳月をかけ編まれたレースや全村避難している時から始めたという思い出のアルバムも、その手まめな作業に脱帽いたしました。大切に過ごされてきた日々の証しです。

また、スポーツ大会や秋まつりに参加されているそれぞれの皆様が目標を持ち、生き生きとされているお姿に沢山お目にかかり、私も嬉しくなりました。

さらには、いいたて希望の里学園における、過去に学び、現在を知り、未来を想像・創造する「いいたて学」の発表や総合文化展での独創的かつアーティスティックな作品に、これから紡がれていく未来へのワクワクを感じさせていただきました。

これまでの震災やコロナ禍など様々な難難辛苦をつひとつ乗り越えてきた、村民の皆様の力の根源そのものを垣間見た気がいたします。そういった思いの中で、飯館村を愛すべき「ふるさと」にしてください。先達の皆様、諸先輩方に敬慕の念が絶えません。

老若男女、多くの世代の手仕事や才能が交錯する「芸術の秋」。想いを馳せ、手を動かし、ふるさとを愛でる、そんな豊かな村民性を感じさせていただきました。

「あれもいいね」「これもいいね」とそれぞれのアイデアや意見を認め合い、手と手を取り合って、各世代が輝ける村へと進んで参りたく存じます。

■ひとのうごき

おくやみ

氏 名	年齢	行政区
坂 本 ちよ さん	105	草 野
佐 藤 弥 生 さん	51	白 石
星 富 枝 さん	94	上飯樋
鈴 木 克 美 さん	87	小 宮
荒 秀 一 さん	78	大 倉
菅 野 シゲノ さん	85	小 宮
井 上 千 枝 さん	89	深 谷
佐 藤 清 磨 さん	70	小 宮
林 定 子 さん	88	白 石

ひとのうごき 令和7年10月1日現在

人 口	今 月 (前月比)	9月1日～30日までの人口動態
●男	2,235人(－6)	転入 4人
●女	2,156人(－3)	転出 9人
計	4,391人(－9)	出生 2人
		死亡 6人
世帯数	1,794戸(－5)	(住民基本台帳人口)



(9月16日から10月20日までに届け出のあったものを掲載)
※この欄に掲載を希望しない方は、届け出の時に住民係へお申し出ください。

ご冥福をお祈り申し上げます



住まいのこれからについて一緒に考えましょう！

空き家サポーター



長正増夫さん
(大久保・外内)



空き家サポーターMessage 住み継ぐ村の宝

住まいの片付け専門家の講話を聞いてみませんか？

いいたて空き家サポーターの長正増夫です。空き家サポーターは、村の大切な資源でもある“住まい”の利活用を提案しています。私たちは月に1回集まり、住宅の専門家の講話を聞いたり、移住してきた方のリノベーション住宅を視察したりしながら、現状の把握や課題の共有、今後どのように住まいと向き合っていくかについて意見交換を行っています。

次回は11月20日(木)午後に開催予定。住まいの片付けを専門とする講師を招いて講話いただく予定です。一般の方も関心のある方はぜひお越しください。

空き家空き地バンク・住まいの利活用に関するご相談は
いいたての暮らしをつなぐステーション3D°
(いいたて移住サポートセンター)
伊丹沢字伊丹沢578番地1
☎0244-68-2850

移住サポートセンター3D°での意見交換会の様子。



皆さんが広報委員！ いいたて PHOTO リレー

月ごとのテーマで写真を募集、エピソードと共に紹介します。

撮影 深沼 慶さん
テーマは「紅葉と大吉」



「ごきげん対談コンサート」(P22参照)当日の朝、皆さんの幸せとイベントの成功を願い、綿津見神社へ参拝しました。そしたら引いたおみくじは「大吉」だったんです！そう教えてくれたのは、飯館村の役場職員であり、ごきげんソサエティーの事務局を務める深沼慶さん。写真は昨年実施された綿津見神社の紅葉ライトアップと、イベント当日の参拝の様子です。「お陰様で勇気をいただき、対談コンサートに来ていただきました皆様と有意義な時間を過ごすことができました。飯館村で働き始めてから多くのご縁とよき機会に恵まれています。すべてのめぐり合わせに感謝！」と素敵な笑顔で語っていました。綿津見神社の紅葉ライトアップ(「ふらっと」主催)は今年も11月13日から16日に開催。14日の午後4時からは出店等のイベントも予定されています。



12月号
11/14締切
例えば…「七五三」「柿」「冬の始まり」「菊の花」をテーマに。

1月号
12/10締切
例えば…「雪」「クリスマス」「星空」「凍み大根」をテーマに。

- 写真様式 データ、現物を問いません。
- 写真枚数 1掲載につき1～2枚程度。
- 提出方法 電話で写真の詳細をお聞きした後、相談させていただきます。
- 選 考 応募多数の場合は選考します。
- 報 償 1掲載につき1,500円。

問 村づくり推進課企画定住係(広報担当:巻野) ☎0244-42-1613